

岡山県立岡山西支援学校

学校だより

学校 HP : <http://www.nisisien.okayama-c.ed.jp>

平成28年度

第2号

H28.5.31発行

こんにちは！岡山西支援学校です

平成28年度 岡山西支援学校 学校公開を行います

知的発達に遅れのある幼児児童生徒とその保護者、また教育・福祉機関に携わっておられる方々に広く、本校の教育についての理解と認識を深めていただくことを目的として、今年度の学校公開を行います。詳しい内容につきましては、本校ホームページにも掲載しています。本校に関心をお持ちの方はぜひお申込みの上、ご参加ください。お待ちしております。

日時：平成28年6月16日（木） 9：30～11：50

日程： 9：00 ～ 9：30

9：30 ～ 9：50

9：50 ～ 11：00

11：10 ～ 11：50

受付（玄関）

開会行事（プレイルーム）

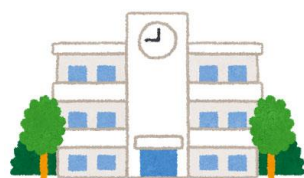
本校の概要説明

授業参観、校内見学

授業内容（別紙を当日配布します）

学部別説明会（学部別に実施します）

小学部・中学部・高等部



地域の方々とつながる防災教育

東日本大震災、熊本地震といった巨大地震への備えの重要性が叫ばれています。岡山西支援学校では、いざという時のために備え、地域との絆を深めるため、今年度も地域の皆様と一緒に、防災教育に取り組みたいと思っています。ぜひとも、ご協力をよろしくお願いいたします。本校で行う、今後の取り組みを紹介します。



5月の避難所体験より



取組名	開催日	時間	内容
避難所体験ワークショップⅡ	6月22日 （水）	10：00 ～ 11：30	学校紹介や校内見学等を行います。知的障害のある児童生徒の学習や生活の様子、学校内の教室配置等お気軽に見に来てください。
防災講演会	8月2日 （火）	10：00 ～ 11：30	岩手県大船渡市立大船渡中学校長、金賢治先生の講演を予定しています。
避難所体験	8月24日 （水）	10：00 ～ 12：00	避難所は、大混乱の中で開設されます。いざという時のスムーズな運営・利用のため、受付・誘導などの手順を確認しながら、避難所運営のポイントを学びましょう。

岡山市の相談支援ファイル「りんくる」を皆さんで作成してみませんか。

「りんくる」とは、岡山市在住の方に岡山市が配布しています相談支援ファイルのことで、本人及び保護者が作成し、支援者の方と連携していくために活用していくものです。本人が必要な障害福祉サービスを受けたり、ご家族の思いを支援者に伝えたりする上で役立ちます。具体的な活用場面は、今後利用したい「障害福祉サービス」を受けるにあたって、相談支援事業所やサービス提供事業所をはじめ福祉の関係諸機関との相談・面接時に、サポートブックとして活用していきます。

たくさんの記入項目がありますが、皆さんが集まって楽しく話ができるPTA研修は、「りんくる」作成にはいい機会になると思います。下記のどちらの日でも構いませんから、参加して「りんくる」の作成に取り組んでみませんか。お待ちしております。なお、まだ「りんくる」をお持ちでない方は岡山市から配布されますので、学校の方にお申し出ください。案内は、9月初旬に配布いたします。



【研修会の日時】

9月20日（火） 午前 10：00～12：00

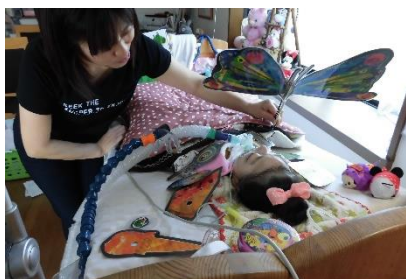
11月 7日（金） 午前 10：00～12：00

全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会では、『平成28年熊本地震』で被災された方々への応援メッセージを伝える掲示板を開設しています。この掲示板を利用して応援メッセージを届けてみませんか。全知P連ホームページ(<http://www.zenchipren.jp/>)のトップページに掲示板へのリンクがあります。

各部のリレー紹介② 訪問教育 ～心豊かな生活を願って～

今年度は、小学部4名、中学部4名、高等部2名の計10名でスタートしました。訪問教育は、学校への通学が難しい方の家庭や病院に、週3回程度お伺いし、個々に応じた学習を行っています。訪問先には、交通事故後のリハビリを中心に行っている療護センターもあり、病院内のサニールームに集まって授業を行っているのは、他校とは少し違う特徴でもあります。

ご家族や医療スタッフ、今まで育ってきた環境なども含め、本人を取り巻く様々なことを考慮しつつ、心豊かな生活が送れるよう、日々の授業を考えています。外出の機会や、同年代の友達との関わりが少なくなりがちな訪問教育生ですが、外の世界や、いろいろな人との関わりを感じてほしいという願いをもって、月1回程度、スクーリングや行事を計画し取り組んでいます。「好きなこと、楽しめることが増えてほしいな」「人とつながる楽しさを感じてほしいな」「自分をもっと好きになってほしいな」などいろいろな思いで『学校』を届けています。



家庭での授業



療護センターでの授業



春の校外学習